

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者の笑顔を引き出せるよう、より利用者本位(個々の思い、好きな事、出来る事)の視点を重視した具体的な目標設定が期待される。またモニタリングしやすいように、サービス内容はより具体的なめいじが期待される。	ケアプランはスタッフ以外の誰が見ても分かりやすく本人の前向きな言葉でニーズを表現かつ重視し課題を明確にしたケアプランを追及していきます。	パーソンセンタードケアの方針をケア会等で学習を深め日々の介護の中で利用者の言動をそのまま介護記録に記載しそれをどうとらえていくかを討議し利用者のニーズを明確にしその実現をお図るケアプランをケアマネを中心にスタッフ全員で作っていきます。	3ヶ月
2	35	誤嚥・窒息対応について継続的な実技訓練の実施に期待する。	職員全員が消防署員の講習、ケア会の研修等にすすんで参加しスムーズに出来る様になる。	外部研修、リモート研修にすすんで参加し職員全員がスキルアップできるようにしていく。	3ヶ月
3	38	消防との火災発生時の避難方法の確認と地域との協力体制の構築に期待する。	地域住民参加の避難訓練を実施する。	運営推進会議で提案し、町内会長の協力のもと地域参加の避難訓練を企画し実施する。	10ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。